

インフォームド・コンセントを受けない場合の研究内容の公表用基本フォーマット

情報公開の方法 ■ 以下のURLで公開する ■ 倫理委員会のホームページで公開を希望

URL <http://www.med.osaka-cu.ac.jp/interm2>

承認番号	3956
研究課題名	IgA血管炎の腎予後予測モデル構築のための国際多施設共同研究
研究の意義・目的	本研究の目的は人種、地域を問わず実臨床で使用できるIgA腎症に関する腎予後予測モデル（Oxford分類）がIgA血管炎患者にも適応拡大できるか否かを明らかにすることである。Oxford分類がIgA血管炎にも適用できることが証明されれば、エビデンスの少ないIgA血管炎診療の手引きとなり、ひいてはIgA血管炎の腎予後を改善させる可能性がある。本研究が国際共同臨床研究の形で計画されており、日本からは当院も参加する
研究期間	2018年1月30日から2021年3月31日
研究対象者の範囲	2006年1月1日～2016年12月31日に大阪市立大学医学部附属病院の腎臓内科で、腎生検を受け、IgA血管炎（紫斑病性腎炎）と診断され、治療のため入院および通院された患者さまが対象です。
利用又は提供する試料・情報の項目	腎組織・血液検査結果・尿検査結果・臨床背景
利用者の範囲	<input type="checkbox"/> 共同研究機関に試料・情報を提供する <input type="checkbox"/> 研究成果を公表する
研究機関の情報	名古屋大学・長崎大学・宮崎大学・順天堂大学・東京慈恵医科大学・大阪市立大学・島根大学・聖マリアンナ大学・東福岡医療センター・Sinai Medical Center・Regina Margherita Hospita
代表施設のURL	http://www.fe-med.jp/
研究成果を公表する方法	研究代表施設に委任する。（国際論文および学術集会）
試料・情報の提供方法	匿名化されているもの（特定の個人を識別できないもの）を提供する
試料・情報の管理について責任を有する者の氏名又は名称	福岡東医療センター 腎臓内科 片渕律子
拒否機会の保障	本研究の対象者の方は、問い合わせ先に連絡することによっていつでも本研究への参加を拒否することができます。また、研究への参加を拒否されても、診療に関する不利益等を受けることは一切ありません。
拒否を受け付ける方法	電話：06-6645-3806 担当者名：仲谷慎也（大阪市立大学代謝内分泌病態内科）